



こどもたちに 夢と未来をつなぐまち

広報

# ふるさと香美

HOME KAMI Public Relations

平成30年(2018年)

# 1

No.154号



## 今月の内容

- 2 新年のあいさつ
- 4 まちからのおしらせ  
祝 完成 余部鉄橋「空の駅」エレベーター 余部クリスタルタワー  
平成30・31年度 香美町入札参加者資格申請を受け付けます
- 14 まちのできごと
- 16 香美町地域おこし協力隊 日記
- 別冊 けいじばん、いきいきカレンダー

## 写真

地域の皆さんと一緒に餅つきを楽しむ小代認定こども園の園児 (小代いこいの里)

# 迎春

新年あけましておめでとうございます。  
町民の皆さまにおかれましては、輝かしく希望に満ちた平成30年の新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

さて、昨年を振り返ってみますと、子育て支援策の推進として、こども医療費助成事業の適用範囲を7月から「小学4年生から高校3年生世代まで」に拡充しました。これにより、乳幼児等医療費助成事業と併せ、本町に生まれ育つ子どもたちが新たな社会への旅立ちの節目となる年齢までの医療費が無料となりました。

介護施設の慢性的な職員不足を解消させるため、介護職員の求人パンフレットの作成と40歳以下の新規就業者と事業所に対して助成制度を創設しました。パンフレットでは、町内の事業所で働く介護職員のインタビューなどを掲載しています。介護職員の目標や思いを紹介することで、介護職の魅力を伝え、将来のUターンやIターンにつなげます。

開設4年目を迎えた神戸営業所は、プレスリリースを精力的に行い、前年を上回るペースでテレビ放送が続いています。

本町の漁業・水産加工業の再興と町全体の活性化を図ることを目的に「香美町の水産を考える会」を7月に設立しました。この会では、香住漁港や柴山港の市場のあり方、老朽化が進んでいる冷蔵冷蔵庫や製氷施設などの今後の整備と維持管理方針なども含め「魚のまち香美町」の活性化方策について検討を進めていくこととしております。

香美町総合戦略の一つであります「新しい人の流れをつくる」を実現するため「空き家バンク制度」を創設し、本格的な運用を開始しています。本町への移住を検討していただくため、本町の多様な魅力、住民生活や学校生活の様子、移住定住



支援策などをまとめたガイドブックとウェブサイトを、PR動画を制作し、移住希望者に向けた情報提供を行っています。

11月には余部鉄橋「空の駅」エレベーター（余部クリスタルタワー）が完成し、地域の活性化、観光客およびJR利用者の利便性向上ならびに高齢者などの負担軽減が期待されます。同日には山陰近畿自動車道「浜坂道路」が開通し、救急搬送時間の短縮となる「命の道」となるほか、山陰海岸ジオパークを中心とする広域的な観光振興などが期待されます。

今後は、佐津豊岡間の早期実現に向け、「北近畿豊岡自動車道」と「山陰近畿自動車道」の早期整備の要望活動を積極的に行います。

近年、豪雨や台風などによる激甚災害が全国各地で頻発し、今後は南海トラフ地震などの大規模地震の発生も懸念されるため、平成30年4月から「防災安全課」を設置します。防災の専門部署ならびに責任者を置くことにより、防災体制をより強化していきます。

引き続き2期目の町政を担わせていただくこととなり、第2次総合計画に掲げるまちの将来像「子どもたちに夢と未来をつなぐまち」の実現を着実に推進させるため、「町民目線の町政」を念頭に、町民の皆さまと手を携えて、職員一丸となり職務にまい進する所存ですので、ご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。

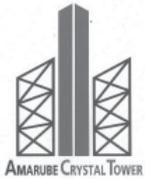
結びにあたりまして、本年が皆さまにとって素晴らしい年になりますように心から祈念申し上げます。年頭のあいさつといたします。

香美町長 浜上 勇人

祝 完成

余部鉄橋「空の駅」エレベーター

# 余部クリスタルタワー



揮毫 兵庫県知事 井戸敏三氏

●問い合わせ先 役場観光商工課

## 完成式典を開催

平成28年9月から着工を始めた余部鉄橋「空の駅」エレベーター（余部クリスタルタワー）が11月26日に完成しました。当日は、完成記念式典が開催され、井戸敏三兵庫県知事など57人が出席しました。

式典で浜上町長は「多くの観光客に来ていただき、地域を活性化させていきたい」と主催者を代表してあいさつ。井戸知事は「冬の海波花めでの空の駅 これを支える昇降機」と短歌を披露されました。

エレベーターは15人乗りで、高さ約47m。約40秒で「空の駅」へ到着し、鉄道利用の利便性の向上と新しい観光名所の誕生を祝いました。



▲テープカットで完成を祝う関係者の皆さん

## 完成記念イベントなどが開催

同日には、地域住民による完成記念イベントとして、村岡区の川会長兼太鼓や香住区鑑の銭太鼓、地元高齢者の合唱などが行われました。

また、式典に合わせて、舞鶴海上保安部と香住海上保安署は、余部埼灯台の一般公開を行いました。地元小学生の岡田真菜さん（7歳）が一日灯台長に任命され、来場者に笑顔で対応をしました。



▲地域住民による完成記念イベント



▲一日灯台長を務めた岡田さん（中央）

## 早くも利用者が1万人に

利用開始から多くの観光客で賑わい、12月7日に利用者が1万人に達しました。1万人目となったのは、香川県高松市から訪れた高橋伸幸さんと妻の信子さん。浜上町長から「道の駅あまるべ」のお土産詰め合わせと地酒の香住鶴が贈られました。



▲記念品を受け取る高橋さんご夫婦

## 安全への備えを確認

完成に先立ち、11月15日には余部小学校の児童と余部幼稚園の園児の26人がエレベーターの使い方や緊急時の対応について学んだほか、美方広域消防本部の職員による救助訓練を行い、安全への備えを確認しました。



▲救助訓練の様子



香美町および北但行政事務組合

# 平成 30・31 年度 入札参加者資格申請を受け付けます

●問い合わせ先 町に申請する場合…役場総務課

北但行政事務組合に申請する場合…北但行政事務組合 TEL 0796・21・9110

町および北但行政事務組合では、今年 3 月 31 日に登録期間が満了となる「入札参加資格」の登録申請を受け付けます。

なお、これまでに登録のあった業者でも、今回、あらためて申請する必要があります。お間違えないようにご注意ください。

	香美町	北但行政事務組合
対象業種	①建設工事 ②測量・建設コンサルタント業務など ③物品製造、物品販売、役務の提供	①建設工事 ②測量・建設コンサルタント業務など ③物品製造、物品販売、役務の提供
有効期間	平成 30、31 年度 (平成 30 年 4 月 1 日～平成 32 年 3 月 31 日)	平成 30、31 年度 (平成 30 年 4 月 1 日～平成 32 年 3 月 31 日)
受付期間	2 月 1 日 (木) から 2 月 28 日 (水) までの土、日、祝日を除く 8:30～17:00 ※郵送の場合は 2 月 28 日 (水) 消印有効 ※平成 31 年度のみ追加受け付けは平成 31 年 2 月ごろに行う予定です。 ※③は 4 月以降も随時受け付けます。	2 月 1 日 (木) から 2 月 28 日 (水) までの土、日、祝日を除く 8:30～17:15 (ただし、正午～13:00 を除く) ※郵送の場合は 2 月 28 日 (水) 必着
申請書様式	①、②…町様式または国土交通省地方整備局等様式 ③…町様式または全省庁統一様式 ※町様式および提出要領は、役場総務課で配布 (町 HP からダウンロード可)。	①、②…組合様式または中央公共工事契約制度運用連絡協議会 (中央公契連) 統一様式 ③…組合様式または全省庁統一様式 ※組合様式および提出要領は同組合事務所で配布 (同組合 HP ( <a href="http://www.hokutan.jp">http://www.hokutan.jp</a> ) からダウンロード可)。
提出方法	上記様式および提出要領に基づき作成し、添付書類とともに背表紙に商号または名称を明記した A 4 ファイルにとして提出してください。 ※添付書類は提出要領で確認してください (町 HP にも掲載)。 ※町内業者で③を申請する場合、添付書類が一部省略できます。	上記様式および提出要領に基づき作成し、添付書類とともに背表紙に商号または名称を明記した A 4 ファイルにとして提出してください。 ※添付書類は提出要領で確認してください。
提出先	■町内の本店・支店など 役場総務課に持参してください。 ■町外の業者 役場総務課に持参するか、役場総務課宛てに郵送してください。 ※上記いずれも各地域局では受け付けません。	同組合事務所に持参するか、郵送してください。 〒669-6331 豊岡市竹野町坊岡 943 北但行政事務組合 環境課
登録内容の公表	規定により、名簿に登録された業者はその業者名や経営事項審査結果の数値を公表します。	規定により、名簿に登録された業者はその業者名や経営事項審査結果の数値を公表します。



# 平成29年度人権週間事業 人権講演会を開催

●問い合わせ先 役場町民課人権推進室

昭和23(1948)年12月に基本的  
人権の確保のために採択された「世界  
人権宣言」。これを記念して翌年から  
始まった「人権週間」も昨年12月で69  
回目を迎えました。

本町では人権の尊さを再認識しよう  
と、昨年12月10日に香住区中央公民館  
で人権講演会(町、町教育委員会、町  
人権教育協議会が共催)を開催し、  
人権についての学びを深めました。



▲表彰を受ける人権啓発作品入賞者の皆さん

## 【人権啓発作品表彰式】

講演会に先立ち行われた人権啓発作  
品表彰式では、昨年募集したポスター、  
標語、作文の入選作品の代表者に表彰  
状を贈りました。

併せて、第37回全国中学生人権作文  
コンテスト兵庫県大会但馬地区予選の  
入賞者に対する表彰状の伝達も行われ  
ました。これらの作品は「人権啓発作  
品集」にまとめ、全世界や関係機関な  
どにお届けする予定です。

## 【ポスターの部】

**人権啓発作品入選者(順不同・敬称略)**  
守山結愛(香住小3年)、釜本沙耶  
(奥佐津小6年)、濱田芽衣(佐津小  
6年)、藤村花(柴山小1年)、宮脇  
悠杜(長井小6年)、山崎ゆず(余  
部小1年)、井上大和(村岡小5  
年)、坂本侑莉巴(兎塚小3年)、田  
中千愛(射添小3年)、藤井真由  
(小代小6年)、森結花(香住一中3  
年)、三上真心(香住二中3年)、今  
木愛心(村岡中2年)、明保能和(小  
代中2年)、今木歌純(村岡小PTA)

## 【標語の部】

川西夢生(香住小3年)、青山昊央

(奥佐津小4年)、藤澤光琉(佐津小  
2年)、小林琉斗(柴山小5年)、塩  
谷蒼介(長井小1年)、山本愛結奈(余  
部小3年)、岡田梨愛(村岡小6年)、  
上田晴斗(兎塚小6年)、田中優土(射  
添小1年)、朝倉美希(小代小1年)、  
樋本玄(香住一中3年)、松井泰晟(香  
住二中2年)、井上さとみ(村岡中  
1年)、藤本聖也(小代中2年)、田  
原淳史(長井小PTA)、阪本順子(射  
添小PTA)、亀村賢司(香住二中  
PTA)、青木あづさ(村岡中PT  
A)、田淵隆弘(小代中PTA)、今  
井鈴代(小代区)

## 【作文の部】

荒川舜(香住小4年)、平野裕登(長  
井小6年)、松上歩夢(余部小5年)、  
田淵莉来(小代小5年)、小林弘人  
(香住一中2年)、谷垣有沙(香住二  
中1年)、仕名野由斗(村岡中3年)、  
田村佑市郎(小代中1年)

## 第37回全国中学生人権作文コンテスト兵 庫県大会但馬地区予選入賞者(敬称略)

優秀賞▼安田凜香子(香住一中3年)  
銀賞▼亀村未歩(香住二中2年)、  
安田有優(香住二中3年)、朝倉  
美月(小代中3年)  
銅賞▼吉村純香(村岡中3年)

## 夢みる力を信じて

人権講演会では、音楽家の前川裕美  
さんを講師に迎え「夢みる力を信じて  
くとも生きる未来へ」と題し講演  
が行われました。

前川さんは、幼少期から弱視で、小  
学5年のときに進行性の難病・網膜色  
素変性症と診断され、徐々に視力、急  
激に視野を失いつつも中学1年からク  
ラシックの作曲理論を学び始めました。  
現在は全国各地でトーク&コンサート  
活動を続け、人々に夢と希望を届ける  
活動をしています。

前川さんは講演で童謡「おかあさん」  
などの歌を披露し「人は認めてもらう  
ことが一番大事。言葉や態度、行動で  
示してあげてほしい」と会場の皆さん  
に語りました。



▲講演で歌を披露する前川さん



香住文化会館整備検討委員会

## 整備検討報告書の提出を受けました

●問い合わせ先 町教育委員会生涯学習課

このたび、香美町立香住文化会館整備検討委員会（坪多敏夫委員長）から香住文化会館の整備に関する検討結果の報告を受けました。

検討委員会は、建設後47年が経過し老朽化が進む香住文化会館の整備について検討するため香住区内の住民で組織されたもので、これまで4回にわたり議論を行ってきました。

なお、検討結果の報告の主な内容は次のとおりです。

### ●整備について

老朽化が進むとともに耐震性にも不安があることや施設内の段差など不具合な箇所もあることから建替えによる施設の更新を行うこと。

また、災害時には避難所としての機能を併せ持った施設とすること。

### ●場所について

香住区中央公民館との連携を図るため、現在の敷地内で整備を行うこと。

また、市民の利用に支障が少なくなるよう建設、撤去について配慮すること。

### ●施設について

会議室などは現在の施設と同程度の部屋数とするほか、バリアフリー化や



▲浜上町長に報告書を渡す坪多委員長

省エネ対策を行うこと。

### ●整備スケジュールについて

平成33年度には新しい施設が利用できるよう整備を進めること。

町ではこの検討委員会の報告を受け、今後基本計画の策定など施設整備に向けて事務を進める予定にしています。



国民年金保険料の納付は

## 口座振替での前納・早割が便利でお得!

●問い合わせ先 役場町民課、各地域局

豊岡年金事務所 TEL 0796・22・0945

国民年金保険料には毎月納付と、1カ月分（早割）、6カ月分、1年分、2年分を前払いする方法（前納制度）があります。前納制度は、保険料が割引されてお得です。

口座振替の前納は、現金納付に比べて割引額が大きくなります。

ぜひ「前納制度」をご利用ください。

### ●前納制度の申込方法

・現金納付：申込み不要

・口座振替：役場町民課または各地域局もしくは豊岡年金事務所①年金手帳②金融機関の届出印③通帳——を持参のうえ、申込用紙に必要事項を記入してください。

### ●申込期限

2月28日（水）

### ●前納の支払期限・方法

・現金納付：4月上旬に郵送される納付書で、5月1日（火）までに納付  
 ・口座振替：5月1日（火）に指定の口座から引き落とし。6カ月前納の2回目の振替日は、10月31日（水）です。

### （参考）平成29年度保険料額

納付方法	1カ月	6カ月	1年分	2年分
現金納付（毎月）	16,490円	98,940円	197,880円	393,960円
現金納付（前納） （割引額）	—	98,140円 （800円）	194,370円 （3,510円）	379,560円 （14,400円）
口座振替（前納） （割引額）	16,440円 （50円）※早割	97,820円 （1,120円）	193,730円 （4,150円）	378,320円 （15,640円）

※口座振替による毎月納付の早割は、随時受付しています

# 香美町 ならではの 教育の挑戦

●問い合わせ先 町教育委員会こども教育課

## 学校間スーパー連携チャレンジプラン～就学前「わくわく交流会」～

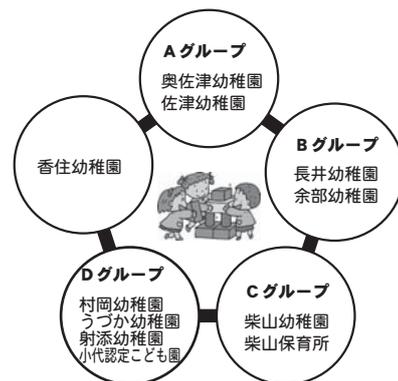
就学前「わくわく交流会」とは、町内の公立の幼稚園・保育所・こども園の11園所が5つのグループ（下図）で集まり、集団遊びや交流を行うもので、今年度で5年目を迎えました。子どもたちが互いに切磋琢磨する機会や、自分の思いや考えを伝え合うコミュニケーション能力を伸ばす機会を作ることなどを目的としており、交流会を重ねるたびに、子どもたちの成長を実感しています。

今年度は園児が少なかったため、交流会の方法の見直しを行いました。11園所が一本化した研修を行う「香美町就学前教育研究会」を設立し、本町の将来を担う子どもたちの就学前教育を共に考え、進めていくことになりました。

研究会では、今の子どもたちの課題は何か、その解消のためには、どのような交流会が必要なのか、どう交流していくことが子どもたちの成長に大きな効果を与えるのかなどを繰り返し協議、検討しました。その結果、今年度は香住区の香住幼稚園以外の5園と保育所の交流、村岡・小代区の4園の交流を

中心に、香住幼稚園との連携も図りながら、少し大きな枠組みでの交流会をスタートしました。小規模園所の子どもたちはこの交流会を通して、多人数で遊ぶ楽しさを味わうだけでなく、たくさんの仲間がいることを知り、その中には多様な考えがあることに気付くことができます。また、自分の思いや考えを伝える力を養う機会やコミュニケーション能力を高める機会にもなっています。

今後も小規模園所の強みである、子どもたち一人一人へのきめ細かな教育・保育と交流会での成果を十分に生かしながら、よりよい成長を目指し、町教育委員会、町内の全教職員が一丸となって就学前教育の充実に努めていきます。



▲図 就学前「わくわく交流会」のグループ



みんなでつながると楽しいね

▲集団遊び（貨物列車）を楽しむ園児たち



たくさんのお友達にお祝いしてもらってうれしいね

▲みんなでお誕生日会を楽しむ園児たち



みんなで力を合わせるとすごい！

▲戸外遊び（なかよシタイム）を楽しむ園児たち

### こども教育課からのお願い

現在、平成30年度公立小・中学校臨時講師などの講師登録を受け付けています。

必要な資格は、小学校教諭免許、中学校教諭免許、養護教諭免許、栄養教諭免許、社会福祉士、精神保健福祉士などです。詳しくは、こども教育課へお問合せください。



香美町フェア

## ● 問い合わせ先 役場企画課

# 本町の魅力を東京でアピール

11月18日（土）ゲストハウス「シーナと二平」（東京都豊島区）で、都市部の住民に本町の移住促進の取組や本町の食材を通じて「香美町」の知名度や魅力を高めようと香美町移住サポート業務受託団体のNPO法人TUKULUが「香美町フェア〜香美町移住相談会&香美町を食べつくす〜」を開催しました。

フェアには、都内在住の本町出身者やその知り合いなど20歳代から50歳代までの約50人が参加し、ふるさとの話などで賑わいました。調理担当は、移住定住ガイドブックなどに登場する香住区にUターンで食堂を開業した寺川和美さん。寺川さんは「本町の観光資源はたくさんあります。その中で今回のように自分の町が好きでそれを伝えたいと思う『人』が一番の観光資源だと思いました。移住をするという決断はとても大変なこと、なかなか実行に移すことが難しいですが、香美町のあの人に会いに行く、という人が増えることが町にとって良いことにつながると思います」と語ってくれました。

フェアに参加した香住区出身の清水英志さん（東京都）は「同級生や初めて会った人とも、おいしい食事や飲み物と一緒に楽しく話をするのができました。都内にこんなにもたくさんの方々がいることにとても驚きました。会場が東京とは思えないほど、『香美町』になっていたことがとてもうれしく思います」と語ってくれました。



▲本町の食材を使った料理で交流する参加者の皆さん

## こちら 香美町役場 神戸営業所です

皆さん、こんにちは。香美町役場神戸営業所の今井です。

連載第8回目は、本町の食材の豊かさを広く知ってもらい、本町を訪れる人を増やすための取組について、お話しします。

新年、明けましておめでとうございます。

昨年は、本町の特産品を使ったフードフェアなどを通して、本町の食材の「おいしさ」を知ってもらうとともに、食材の品質にかける「生産者の熱い思い」を織り交ぜながら、本町の魅力をPRしてきました。

本町には、日本の原風景ともいえる魅力がたくさん詰まっています。しかし、観光地としてその魅力をうまく発信することができていないのが現状です。

今まで「普通のもの」と思っていた食材が、都会の人には「珍しく、貴重なもの」だということが現在の活動を通じて感じています。

神戸営業所では、広く知られていない食材などの地域資源をうまく活用し、観光資源として発信する

ことで、さらに「香美町」の認知度を向上させていきます。

今年は、新たに「大手製菓企業とのコラボ商品の開発」や「フードフェアの拡大」を計画しています。大手企業と連携することで、「香美町」という名前が多くの人々の目に留まるようになって考えています。また、フードフェアでは、本町の食材を使用する飲食店が京阪神地域でさらに増えれば、アンテナショップのように本町の魅力を多くの人に伝えることができると考えています。

本町の食材の豊かさを広く知ってもらうことで、自らの足で本町を訪れ、実際に体感しようと思う人が多くなるように頑張ります。

本年も、よろしくお願いいたします。



▲某企業が本町を視察する様子



**住み慣れた地域で自分らしい生活を送るために！**

「医療と介護の連携推進事業」  
についてご紹介します。

町は、加齢に伴い、慢性疾患や複数の病気で受診や入院をする必要がある人や介護保険サービスを利用する人が、住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、医療と介護を円滑かつ連続的に提供できる体制作りを進めています。

平成27年度からは、新温泉町とともに、美方郡医師会や歯科医師会、薬剤師会、公立病院、町内の介護施設・事業所などと連携し「美方郡在宅医療・介護連携推進事業」を行っています。

今年度は、その取組方針を「住民が、自分の望む暮らしや、最期を迎える場の選択ができる。それを実現させるためのサポート体制を作る」と掲げ、医療と介護の合同研修会を開催するなど、体制整備のための取組を進めています。

3月には、フォーラムを次のとおり予定していますので、皆さん是非ご参加ください。

●とき  
3月11日(日) 13時～15時30分

●ところ

村岡老人福祉センター

●内容

終末期に関すること、基調講演ほか

「自分の健康は自分で守る」という意識を持ちつつ、自らの老い方やいづれ来るであろう終末期のありようを考えていただく機会になればと考えています。



**雪下ろし中の事故に気をつけよう！**

本格的な冬を迎え、雪下ろしなどをする機会も増えてきます。雪の事故の多くは、雪下ろしなどの除雪中に発生しています。雪下ろし中の事故の傾向と注意点を理解し、事故に気をつけましょう。

**【雪下ろし中の事故の傾向】**

- ・1人での作業は事故の発見が遅れ、重大事故につながりやすい。
- ・屋根の上よりもハシゴの昇り降りの際の事故が多い。
- ・高さ4m未満(1階屋根程度の高さ)からの転落事故が多い。

**気温の上昇時は特に注意**



雪下ろし中の屋根やハシゴからの転落事故や落雪による事故などを防ぐために、次のことに気をつけましょう。

## 犬を飼うときの 手続きについて

### ●問い合わせ先 役場町民課

犬を飼っている人は自治体への登録と、毎年の狂犬病の予防接種が義務付けられています。犬の登録など、犬を飼うときに問い合わせの多い内容について今回は説明します。

#### Q. 新しく犬を飼い始めました。

A. 犬を取得してから（生後 90 日未満の犬を取得した場合は 90 日を越えてから）30 日以内に狂犬病予防の注射を受けてください。その後は、年度ごとに 1 回注射を受ける必要があります。

また、町民課への登録が必要です（手数料 3,000 円）。右表の動物病院で注射を受けた場合は役場への登録も同時に行うことができます。

#### Q. どこで予防注射をすればいいの？

A. 基本的にはどこの動物病院で接種しても構いません（注射料が必要）。

しかし、右表の動物病院以外の病院で予防接種を行った場合は、町民課または各地域局で注射済票の交付を受ける必要があります（手数料 550 円）。町では、毎年 5 月頃に集合注射として、各

地区を巡回して注射を行っています。

#### Q. 引っ越ししたときはどうしたらいいの？

A. 町内から町外へ引っ越しをした場合は、引っ越し先の自治体で新しく登録をしてください（登録手数料はかかりません）。

町内から町内に、もしくは町外から町内に引っ越しをした場合は登録事項の変更の手続きを行ってください。

#### Q. 飼っていた犬が亡くなりました。

A. 飼っていた犬が亡くなった場合は、町民課または各地域局に犬の死亡届を提出してください。その際には鑑札を忘れずにお持ちください。



#### ▼犬の登録業務を委託している動物病院

病院名	住所	連絡先
有田動物病院	豊岡市正法寺 302-91	0796・24・0314
たんぼ動物病院	豊岡市立野 494-1	0796・29・3415
はらさき獣医科医院	豊岡市福田 1223-12	0796・24・0788
めぐり獣医科	豊岡市日高町猪子垣 249-2	0796・44・1057
ながいどうぶつ診療所	豊岡市但東町出合市場 29-4	0796・54・0845
フジモリ獣医科	養父市八鹿町国木 615-124	079・662・7381
柴本動物病院	朝来市和田山町和田山 390-1	079・672・5465
小野山動物病院	朝来市和田山町玉置 525-1	079・672・1727
島田動物病院	新温泉町今岡 229-1	0796・92・2339
はまさか動物病院	新温泉町浜坂 2087-1	0796・83・1508



## 消費生活相談

賢い消費者になりましょう！

### 仮想通貨ってお金なの？

～仮想通貨の投資ばなし～

相談は  
こちらへ...

役場消費生活センター（町民課内）  
TEL 0796・36・1941（直通）  
たじま消費者ホットライン  
TEL 0796・23・1999  
※相談無料で秘密は厳守！！

#### 【事例】

知人が「将来、国が仮想通貨を認めるようになる。今、この仮想通貨を買っておけば、100～1,000倍になる可能性がある。また、人を紹介すれば儲かる」と何度も勧誘してきた。

人を紹介しなくても「預けたお金が増えれば」と考え、20万円を振り込み、購入の手続きをした。

後日、知人から概要書面と契約書を受け取ったが、信用できるか心配だ。

#### 【ひとことアドバイス】

- ◆但馬でも高齢者を中心として、訪問や電話による勧誘が増加しています。
- ◆仮想通貨の代表的なものにビットコインがありますが、ほかにも700種類以上の仮想通貨があります。
- ◆仮想通貨は日本円やドルのように、国がその価値を保証している法定通貨ではありません。インターネット上でやり取りする、通貨の機能を持つ電子データです。
- ◆仮想通貨は、取引相場の価格が変動するため、急落すると損をする可能性があります。内容やリスクをよく理解してから取り引きしましょう。
- ◆実態が不明な事業者の仮想通貨もあり、注意が必要です。
- ◆仮想通貨と法定通貨の交換ができる仮想通貨交換業者は金融庁・財務局に登録が義務付けられています。HPなどで確認しましょう。

# 文芸かみ

## 香美町高齢者大学「そぶキャンパス」

### 俳句講座 選者 岩崎 鳥衣

又一戸村離れいく雪別れ

岩崎 鳥衣

大霜や梢の紅き実さらさるる

池内 綾子

短日の豆籠かわし日の暮れる

岸本文枝

冬ざるる人の通りも見ぬままに

正垣 博子

山々の裾彩りぬ楓かな

栃下 喜幸

今生の色出し終えて紅葉散る

森し ず子

空青く宮の銀杏の散りつくす

森 道子

木枯らしや吹き抜けてゆく過疎の里

山本 田鶴子

(掲載は氏名の五十音順)

### 短歌講座 選者 有本 俱子

颯颯と木枯らし泣きて街路樹のクリスマスツリー  
のネオンも傾ぐ  
有本 兼子

一面に霧込む今朝のむこう山の景色切り裂き  
アオサギの鳴く  
池田 恵子

紅葉に囲まれる白き出石城辰鼓楼さがす異国  
の人あり  
今岡 良子

納屋に来てひとまわりして眺めれば取りに来  
し物思い出したり  
岡田 美栄子

しんしんと寒はりのぼる雪の夜は鍋かこむ声  
にぎやかにわく  
岡本 弘子

この秋は寒波の早し山肌の紅葉薄くも早や落  
葉まう  
田中 力

何欲しと聞かれて一瞬とまどえど過ぎたる古  
が切に欲しかり  
田中 富美子

初雪の蘇武の連山かがやけりいっせいに舞え  
る鶯の群かな  
村瀬 トシ

深き真夜こがらしの音聞こえくる雪積む庭を  
思いつ眠る  
吉村 栄子

今頃は母と二人で眺めおらん今宵の十五夜い  
よよ美し  
選者



本格的な雪シーズンを迎えました

## 除雪作業にご協力をお願いします

●問い合わせ先 役場建設課

指定した道路に15cm以上の積雪がある場合、除雪車などによる除雪作業を行いますので、次のことにご協力をお願いします。

- ①路上駐車は絶対しないでください。
- ②作業中の除雪車は大変危険なので、近寄らないでください。
- ③道路脇の植木鉢や有害鳥獣対策の電気柵はあらかじめ片付けてください。

- ④道路への雪出しはしなでください。
- ⑤除雪作業後に残る玄関前の雪は、各自で除雪してください。

### ●問い合わせ先

役場建設課、各地域局  
※問い合わせは各区長(自治会長)を通してお願いします。



### ■編集後記■

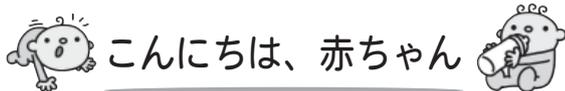
新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお祈りします。

さて、今月の表紙は、12月5日に小代いこいの里で開催された餅つきの様子です。

世代間交流を目的に、香美町社会福祉協議会小代支所と香美町老人クラブ小代支部が、小代認定こども園の協力のもと、餅つきをしました。

当日は、9升のもち米が用意され、老人クラブの皆さんと園児たちが一緒に餅をついたり、丸めたりしていました。

最近では餅つきする家庭も少なくなっていると思いますが、家庭や地域で伝承行事を伝えていくことはとても大切なことではないでしょうか。  
(木)



この記事につきましては、関係者の皆さんにホームページ上での公開承諾を得ておりませんので、個人情報保護によりホームページ上での掲載を控えさせていただきます。

※このコーナーは、先月（11/21～12/20）の届出分の内、承諾を得た方のみ掲載しています。（敬称略）



この記事につきましては、関係者の皆さんにホームページ上での公開承諾を得ておりませんので、個人情報保護によりホームページ上での掲載を控えさせていただきます。

※このコーナーは、先月（11/21～12/20）の届出分の内、承諾を得た方のみ掲載しています。（敬称略）

# 求人情報

詳細はハローワークにおたずねください

（平成 29 年 12 月 20 日現在、順不同）



●問い合わせ先 ハローワーク香住 Tel 0796・36・0136

＜フルタイム＞				
職種	事業所名	勤務地など	年齢	人数
販売・店舗運営	㈱コメリ	香住区香住	35以下	2
鉄製品溶接・加工	㈨奥西鉄工製作所	村岡区相田	不問	4
水産作業	マルカツ水産㈱	香住区隼人他	不問	1
水産加工			不問	1
一般事務			不問	1
総務事務	香住食研㈱	香住区下岡	40以下	1
食品製造			18～40	2
用務員	(福)香寿会	香住区森	不問	1
タクシー乗務	日本交通㈱	香住区香住	18以上	3
自動車整備工	㈱出石モータース	小代区城山	不問	3
製造管理者候補	エイワ電器㈱	村岡区村岡	18以上	1
電気技術者			59以下	1
電気工事士見習			35以下	2
設計、営業	㈨西本設備	香住区森	40以下	1
管工事技術者			不問	1
配管工見習			35以下	2
フロント事務	㈨三七十	香住区境	18以上	1
調理・加工・販売	㈱ナカケー	香住区若松	不問	1
調理	㈨味さい	香住区香住	18以上	1
食品売場	㈱さとうフレッシュフロンティア	香住区	59以下	2
集配他	㈱伸和ビルクリーニング 守柄工場	香住区守柄	不問	1
瓦施工	㈨徳山瓦店	村岡区村岡	不問	2
土木作業	㈨セイシン創建	香住区森	18～40	2
建築施工技術者	㈨中村組	香住区香住	18以上	1
縫製ハレーカー			18以上	3
機械設備保全	デサントアパレル㈱村岡工場	村岡区高井	18以上	1
現場作業	㈨ワタナベマリンサービス	香住区香住	不問	1
調理師見習	㈨三宝	香住区下浜	30以下	1
土木作業	㈱西山工務店	香住区森	18～40	2
現場作業			30以下	2
現場監督	石井建材㈱	村岡区村岡	不問	1
機械ハレーカー	ヨシオカテクノ(有)	村岡区入江	18以上	2
機械ハレーカー	美岡工業㈱	村岡区入江	18以上	1
販売・配達	㈱伊藤梅商店	香住区若松	不問	1
営業・測量補助			35以下	1
測量・設計	㈱アイム	小代区城山	35以下	1
仕入担当	㈱宿院商店	香住区下浜	18～59	1
看護師	公立八鹿病院組合	公立村岡病院	18以上	1
測量補助	㈱三協技建	町内	不問	6
地域正社員	㈱コメリ	香住区・村岡区	45以下	2
警備員	フリーデン	町内	18以上	5
支援員補助	(福)兵庫県社会福祉事業団出石精和園	香住区森	不問	1

＜パートタイム＞				
職種	事業所名	勤務地など	年齢	人数
電気主任技術者	大和エネルギー㈱	香住区	不問	1
短期データ入力	㈱エスアール	香住区香住	不問	2
鉄製品溶接・加工	㈨奥西鉄工製作所	村岡区相田	不問	1
惣菜担当			不問	2
食品レジ担当	㈱さとうフレッシュフロンティア	香住パーク店	不問	3
一般事務	ハバタック㈱	村岡区村岡	不問	1
一般事務	兵庫県漁業組合連合会	香住区一日市	不問	1
当直担当	尼崎市立美方高原自然の家	小代区新屋	18以上	1
フロント事務			不問	1
事務	㈨三七十	香住区境	不問	1
販売店員	㈱ナカケー	村岡区大糠	不問	2
病院給食調理補助	㈱メフォス鳥取事務所	公立香住病院	69以下	2
訪問介護	たじま農業協同組合	町内	不問	2
工場作業	㈱入江産業	村岡区村岡	不問	1
接客業務	㈨香住観光旅館丸世井	香住区香住	不問	3
宿泊業務	㈨くろしお	香住区訓谷	不問	2
雑務業務			不問	2
弁当配達他	㈨味さい	香住区香住	不問	1

## まちのうごき

（平成 29 年 12 月 1 日現在）

人口 18,210 人（－ 17）

男 8,696 人（－ 18）

女 9,514 人（＋ 1）

世帯数 6,646 世帯（＋ 4）

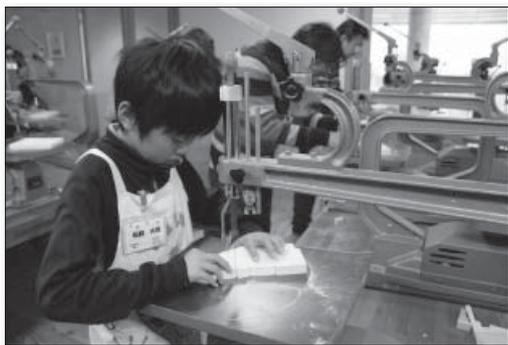
カッコ内は前月比



# Photo News

## 写真でつづる まちのできごと

「戌」の組み木を作りました  
11月25日〜26日、木の殿堂



▲電動糸のこを使って組み木を切る参加者

今年の干支「戌」の組み木を制作する「干支組み木教室」が11月25日は経験者を、26日は初心者、初級者を対象に開催され、町内外から約30人が参加しました。

デザインは組み木デザイナーの小黒三郎さんのイラストを使用。参加者は電動糸のこを自在に使い、組み木を制作しました。

神戸市から家族で参加した松前大雅くん（10歳）は「角を切るのが難しかったけど、上手に切ることができました」と語ってくれました。

「安全・安心な道」浜坂道路が開通  
11月26日、新温泉浜坂IC、余部IC



▲テープカットで開通を言わず関係者の皆さん

平成21年3月に事業化された浜坂道路が完成しました。当日は、開通式典が開催され、井戸敏三兵庫県知事など約300人が出席しました。

浜坂道路は、余部ICから新温泉浜坂ICまでの延長9・8kmの山陰近畿自動車道の一部で、9つのトンネルと7つの橋があります。完成に伴い、豊岡市と新温泉町間の移動時間が約7分短縮され、54分となります。

開通式で井戸知事は「機能が高まり、地域間交流の促進と救急医療を支える安全、

力を合わせて結末  
10月20日〜11月29日、香住漁港東港



▲ジョオロードサイクリング in KAMIの様子

安心な道になる。山陰海岸ジオパークの名所を訪ねてほしい」とあいさつ。テープカットなどで完成を祝いました。

完成に先立ち、11月11日には余部ICを発着点に自転車で走る「ジオロードサイクリング in KAMI」が開催され、町内や神戸、明石などから72人が参加し、開通前の道路での走行を楽しみました。

親子で参加した青山昊央くん（10歳）は「普段走ることができない道路を走ることができて楽しかったです」と語ってくれました。



▲実習から帰港した香住高校の生徒たち

マグロはえ縄漁業実習のため、10月20日から但州丸に乗り込んでいた、県立香住高等学校海洋科学科オーシャンコースの2年生18人の生徒が、11月29日、香住漁港東港に無事帰港し、保護者などに迎えられました。

生徒たちは寄港地での施設見学や研修も体験。実習生の西川大貴さんと大西貴大さんは「船酔いなどもあったけど、マグロが釣れてうれしかったです。我慢することが多かったけど、結束することができました」と語ってくれました。

## 地域住民の交流を深めるために

12月3日、秋岡集落センター

小代区の吉滝PTCAが「しめ縄作り」を通じて、小中学生と保護者、地域住民が交流を図りました。

地域の老人会の指導のもと、子どもたちは、稲わらを柔らかくするため、木槌でたたいた後、親指の太さくらいの束にしたわらを2等分に分け、手のひらで編み込んでめがね作りに挑戦しました。

親子で参加した吉田玲奈さん(7歳)は「初めて作りました。教えてもらい上手にできました」とうれしそうに語ってくれました。



▲地域の皆さんと一緒にしめ縄作りに挑戦する参加者

## 特産「自然薯」をPR

12月3日、村岡ファームガーデン

収穫の最盛期を迎えた村岡区特産の自然薯をPRしようと「自然薯まつり」が開催されました。

第11回目を迎える「自然薯すりおろし大会」には10人が出場し、長さ約40cmの自然薯をいかに早くすりおろすかを競争。途中で折れると時間が加算されるため、参加者は力加減に苦戦していました。

優勝した、大上聖美さん(豊岡市)は「回しながら、力を入れ過ぎず、抜き過ぎずにしたことが良かったと思います」と語ってくれました。



▲スタートの合図と共に自然薯をすりおろす参加者の皆さん

## ツアー客に名所を案内

12月3日、余部鉄橋「空の駅」

観光バスツアーの誘致を図ろうと、山陰海岸ジオパーク推進協議会と香美町ジオパーク推進協議会が「山陰海岸ジオパークガイド」養成講習会

を5月から9月にかけて実施。今回、余部クリスタルタワーの完成に合わせ、受講生が実際に観光バスのツアー客に案内をしました。

ガイドを務めた岡田絵美さん(養父市)は展望施設から見える地層や御崎集落を紹介。「初めての体験で、説明することの難しさを感じました」と語ってくれました。



▲余部鉄橋「空の駅」で岡田さんのガイドを聞くツアー客

## 世代間交流と伝統文化の継承を

12月3日、香住文化会館

世代間の交流と伝統文化の継承をしようと香住地区公民館が「しめ縄作り・もちつき大会」を開催しました。

この日は、香住区内の小学生や保護者など32人が参加。4班に分かれた子どもたちは地域の皆さんに作り方を教わりながら輪かざり作りに挑戦しました。

友達と参加した川田杏さん(11歳)は「編むときにわらがすべって巻きにくかったけど、教えてもらって少し上手にできるようになりました」と語ってくれました。



▲しめ縄作りに挑戦する参加者

## お餅つき楽しいね

12月13日、香住幼稚園

昔ながらの体験をしようと香住幼稚園(田中伊都美園長、72人)で、「おもちつき会」が行われました。

約17升のもち米が用意され、保護者の協力のもと、園児たちは餅つきを楽しみました。ついた餅は、餅花を作ったり、あん餅やきなこ餅を作ったりしました。

宮下凜さん(6歳)は「べったん、べったんとつくのが楽しかった。おいしそうなお餅ができてうれしいです。きなこをつけて食べたいです」と嬉しそうに語ってくれました。



▲餅花を作る園児たち

役場各課など  
主な施設の連絡先

役場本庁舎	36・1111(代表)
総務課	36・1111
財政課	36・1942
企画課	36・1962
税務課	36・1113
会計課	36・4321
町民課	36・1110
消費生活センター	36・1941
健康課	36・1114
福祉課	36・1964
農林水産課	36・0846
観光商工課	36・3355
建設課	36・1961
上下水道課	36・0420
議会事務局	36・1963

村岡地域局	94・0321(代表)
小代地域局	97・3111(代表)

町教育委員会	94・0101
香住区中央公民館	(香住区生涯学習センター)
	36・3764
村岡区中央公民館	
	98・1366
小代地区公民館	(小代区地域連携センター)
	97・3966

公立香住病院	36・1166
公立村岡病院	94・0111

香住文化会館	36・1026
香住老人福祉センター	36・5008
村岡老人福祉センター	98・1000
小代高齢者生活支援センター	97・2202

(すべての施設の市外局番：0796)

行政放送が聞き取れなかった場合はお電話ください。  
専用電話番号  
0120・63・1210  
(通話料無料)

# 香美町地域おこし協力隊 日記

## 第10話



▲田中隊員

「香美町の地域おこし協力隊っていつもどこで何してるの?」

そんな質問に答えるため協力隊メンバーの日々の活動や暮らしを毎月交代でお知らせします。

こんにちは。香美町地域おこし協力隊の田中千春です。

今回は、役場観光商工課で観光情報の発信活動をしている私の1日の主な業務内容や今後の目標などについて紹介したいと思います。



▲テレビ取材があるときは取材班のアテンドをします



▲SUPを楽しむ田中隊員

Instagram「かすみ暮らし」では、香美町地域おこし協力隊として香美町香住に住み始めた移住者の視点で香美町のステキな景色を紹介しています。

香美町に行ってみたい!あそこで写真を撮ってみたい!と思ってもらえるとうれしいです。ぜひフォローしてください。

かすみ暮らし



Q. 1日の主な業務の流れを教えてください。  
A. まず、メールの確認やSNSの更新をします。その後、町内の月間イベント情報の調査や観光情報サイトにイベントの掲載をします。天気が良い日は町内の観光スポットの写真を撮影に出かけます。また、テレビの取材や観光イベントがあるときは取材班のアテンドやスタッフをします。  
Q. 今後、取り組んでみたいことはありますか。  
A. 地域全体でできるウォーターアクティビティ普及活動に取り組んでいきたいです。

海や川でできるSUPやハンドプレンなどの体験プログラムやスクール、町内産の木材を使用したギア作りのワークショップやイベントを企画し、開催したいです。  
Q. 任期後の目標はありますか。  
A. マリンスポーツやウォーターアクティビティ関連のビジネスをしたいと考えています。10年間湘南に住んできた経験を生かして、夏だけではなく1年中楽しんでもらえる仕掛け作りをこれから準備していきます。